

## 1 効果期間

撃退ドットマンの効果は取り付けられた瞬間から発生します。その後は商品の劣化が著しくなるまでの間発揮します。\*撃退ドットマンで殺傷するわけではないので、鳥は近隣の同じような場所へ移動します。来ては困るところに設置するのがポイントです。

## 2 耐用年数

3Dレンズ部分の耐用年数は5年程度が目安となります。(耐候試験では10年換算でも見かけの異常は見られませんでした。)テープタイプは取り付ける場所によって耐用年数に差が出ます。

## 3 他社製品との比較

比較対照とする商品をどの製品とするのかが問題ですが、いままでの商品で効くものはないと全国の電力会社営業所、携帯電話等の鉄塔管理会社から聞いています。(剣山、ジェル、磁石、ワイヤー等があります。)物理的に完璧に覆ってしまえばよいのはわかりますが、電信柱や鉄塔、樹木、農産物など不可能な場所も多いのが現状です。

## 4 商品PR

鳥が生活する為に使う五感の内最も大きい「視力」を混乱させる商品です。(距離感を錯覚させる商品は他にはありません)慣れようがないため長期に効果を発揮します。今までの見せて効く商品と言われるモノは「慣れる」事が失敗の原因でした。

撃退ドットマンの柄や色については、今までの雑多な研究事例から、シマウマの縞模様や天然系植物や動物の危険色などをヒントにオリジナル合成されたモノです。

特に撃退ドットマン3Dパネルは両目で見る限り焦点が合わないよう設計されています。いつまで見ても見た目には変わりはありません。確実に見せるように設置することで効果を保ち続けます。

## 4 留意点

鳥は母性本能や帰巣本能が強いため、巣のある場所に撃退ドットマンを設置しても効果が出ないことがあります。必ず巣やフンを取り除いてから設置する必要があります。

撃退ドットマンは見せることでしか効果を発揮できません、暗い場所や見にくい場所、また廻りが派手な場所では見せることが出来ず効果は出ません。

どの鳥でも全てに効くわけではありません、視力の弱い人間もいるように鳥の世界にも視力があると思われます。弱視の鳥や片目の鳥にも効果がないかも知れません。

撃退ドットマンは少なくとも鳥に気がつかれなければ効果はありませんので、場所によっては、テープタイプと3Dタイプを組み合わせるなどの気を引く設置努力が必要になります。